

GTT EVO SPEC 06

LANCER EVOLUTION VIII [CT9A]

Produced by Garage TRIAL TOTTORI

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 <small>OPT2発売日</small>	12	13
14	15	16 <small>トヨタ発売日</small>	17	18	19	20 <small>OPT Wagon発売日</small>
21	22	23	24	25	26 <small>OPT発売日</small>	27
28	29	30	31			



OPTION2
EXCITING
CALENDAR

May **5**

VOLTTEX

GTT EVO SPEC 06 LANCER EVOLUTION VIII [CT9A]

Produced by Garage TRIAL TOTTORI



ENGINE

東名ハワートのバリで、排気量を2.2と拡大。カムはHKSの272度をインテーク、エキゾーストともに組み込んでいる。パワーは4500rpmから5500rpm、点火系の強化やサイリスタの大容量化(HKSのHKS)など、細部までスキなくパーツを強化し、バルブタイミングにも徹底的にこだわってセットアップされている。



TURBINE

タービンはIHのRX-6 (TCW 76P25)。このタービンはブースト圧が高まるほどに真価を発揮する。トライアル鳥取のエボⅧは、常用ブースト圧が2.2kg/cm²、スクランブルブーストを2.5kg/cm²に設定しているという。パワーは650psオーバー、トルクは77kg-m、今年の目標は「筑波サーキット55秒台」現状は、昨年末の挑戦で57秒363を記録している。



AIR INTAKE

今下ライトを加えて、ファンネル状のエアインテークを新設。エンジンには完全なフレッシュエアーが導かれるように製作されたサクションレイアウト。こまごまなノンオフパーツの製作もトライアル鳥取の得意分野だ。

目標は筑波55秒台!!
激戦のエボ最速バトルに
若手チューナーが名乗りを上げる!!

データ収集の最終段階はサーキットアタックで、最速の座を勝ち取ること!!

平成14年に大阪のトライアルからのれんわける形で独立開業したのが、ガレージトライアル鳥取。

もともとプライベートとしてチューニングをしてきた代表の秋下さんは、地元での独立を夢見て、大阪のトライアルで3年間の修行をした経緯の持ち主。そして、独立してからの3年目をむかえる頃からは、本格的なデモカーの製作に着手。2005年度は、岡山国際サーキットやセントラルサーキットなどでセッティングやタイムアタックをこなす、ある程度のタイムを収めることができたことから、今年はいよいよ上を目指しリメイク。筑波サーキットなど全国のチュ

ーナーが集まるステージへの挑戦を、自らへの課題としている。そのマシンメイクは、エンジン、サスペンション・ボディメイクと高い次元でのバランスをとることも大切にしながら、作り込まれていく。

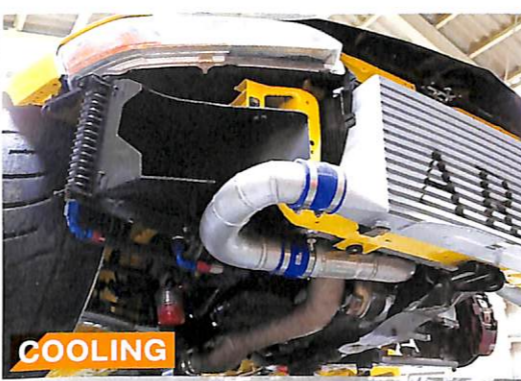
エンジンは、2.2ℓ化を中心に、高ブースト圧をかけることができるRX-6をチョイス。カムは、レスポンスとパワーバンドの両立できるものを、こだわり抜いたバルブタイで組み込み、高回転までフィーリングを落とさぬようサージタンクも大容量化。また、サスペンションは市販のパーツだけでは納得のいくものに仕上がらなかつたために、アイムやロッド類を製作するなどのこだわりがあった。そして、これら

FOOT WORK



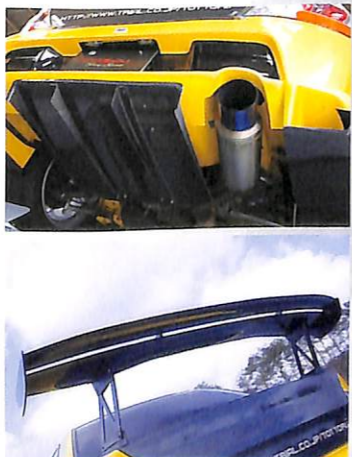
足まわりの中で最も特徴的なパーツが、テストも終了し市販化を控えているというローアームなどのロッド類。ピロ化とリネーターの適正化にあたり、サスペンションの性能を飛躍的に向上させてくれる。車高調整はクランプ・スプリングレイトは前後とも4kg、車高調整も強化されている。

COOLING



インタークーラーは、冷却効率が高く、そして軽量のAFC製のコアをチョイス。市販パーツより太い70φのパイプを使ってレイアウトしているため、吸気の流れもスムーズだ。オイルクーラーはHKS製アルミ製のラジエーターはアベクスのものだ。

AERO PARTS



ワイドボディやボンネット、バンパー、リヤディフューザーはFRP製。ウイングとアンダーパネルはホルテックス製だ。特に、アンダーパネルはバンパー前と横に大きく張り出しているため、フロントの接地力を大きく高めてくれる。筑波の最終コーナーを踏みながら抜けられるようにするための秘策だ。

BODY WORK



代表 秋下さん

トライアル鳥取はライトチューンからハード系まで何でもこなします!!

「開店から4年をむかえた今年、西日本から全国へ向けて、勝負をしたいと思いデモカーを思い切って仕様変更してみました。今年ターゲットを筑波サーキットに定め、マシンメイクとセッティングの技術を磨いてきますよ。『鳥取にトライアルあり!!』といわれるような、高い技術のチューニングショップになりたいと思っています。なんていうと、ハードなイメージが先行してしまいがちですが、ウチは若いスタッフもそろっているんで、初心者の皆さんも話しがしやすいと思います。パーベキューをするツアリングなども開催していますので、地元の方はいちど遊びにいらしてくださいね」

2種類のエンジンから いいとこ取り! 鋭い伸びと極大トルクが 共存する3ZZ仕様

現行セリカに搭載されるエンジンには、1ZZ-FEと2ZZ-GEの2モデルが存在するんだ。どちらも排気量は1.8ℓ。このふたつのエンジンを組み合わせて作り上げた排気量アップキットが、トリアルルの「オリジナル3ZZキット」というわけ。そもそも1ZZと2ZZの大きな違いは「ボア×ストローク」の関係。

実用回転域でのトルクを稼ぐためにロングストローク化された1ZZ(79φ×91.5mm)に対し、高回転まで使えるスポーツエンジンに仕上げるためにショートストローク化されたのが2ZZ(82φ×85mm)。

そこでトリアルルがコンロッドやピストンに加工を施し、2ZZのボア82φと、1ZZのストローク91.5mmを組み合わせた1931ccのエンジンにしたものが「3ZZ」というわけ。

もちろん、ストロークアップだけでなくトルクやパワーは大幅にアップするんだけど、圧縮比アップや、スロットル拡大によるアクセルレスポンスの向上、バルブを強化品に換えて耐久性をアッ



プするなど、実用面での完成度アップもぬかりなし。VTECエンジンをもうわまる極大トルクと、6000rpm以上の爽快なフケあがりというよくばりな内容を実現しているよ。

■ENGINE SPEC■

2ZZ-GE改2ℓ (216ps) トリアルル3ZZキット (82φピストン、コンロッド、91.5mmクランク) / 燃検室加工ステージ1 / ヘッド面研 / 強化バルブ / 68φ大口径スロットル / 4-2-1エキマニ HKS・FコンVプロ / 19段オイルクーラー プリックスSUSパワー はか



フリーライター・なるほど石井の
「チョイ乗りインプレ@峠道」

「コリヤ、中回転域でころか低回転からもすこいトルクが出てくる。タイトコーナーが3速ハイレンジングをあえて3速ホールドで走ってみただけで、2000rpmもまわっていきいれはクイイク坂道を登っていく。この回転域でのコーナーからの加速もアクセルひとつでホッと前に進むカシッ。3速ホールドでも、AT車に乗っている感覚で乗れるくらいトルクフルなんだよ。で、クルマに慣れてきたところでキヤパンドをキープして走行すると、低回転から6000rpmまでは固太いトルクが車速を伸ばすフィーリングで、ハイカムに切り替わる6000~8500rpmまでは回転「パ」を稼ぐフィーリング!! 「パイ」ってカンジでタコメーターがグイグイまわっていくところ。ここはVTECみたいで快感。トヨタのエンジンとしては4A-G以来の本格メカチコンエンジン再来という印象を受けたよ。」



このセリカのオーナーは岡山国際サーキットをよく走るそうで、足まわりやブレーキのチューンもバッチリ。ST205のキャリパーを使用したトリアルルの大容量キャリパーキットや、クアンタムの車高調などで武装されている。プロドライバーのドライブで、ベストタイムは1分52秒台とのこと。



チューナーズボイス
TRIAL 村山さん
トリアル 大阪府堺市美原町丹上87-1
☎072-369-3539
http://www.TRIAL.co.jp/

「セリカの2ZZは吸排気系チューンでのパワーアップが第1段階で、第2段階がこの3ZZ仕様というカンジですね。3ZZ仕様になると、2ZZで不足している4000~6000rpm付近のトルクが大幅にアップしますし、トルク特性カーブがフラットで街乗りしやすいところが特徴です。耐久性についてもデモカーでテストを重ねていますので、パーツの弱点は洗い出し済み。あとは大口径スロットルにしてやると、レスポンスと高回転のフケあがり方が変わって、より気持ちいいエンジンに仕上がりますよ!」

FコンVプロを使用することで燃調と点火の時期を制御。ただ、バルブタイミングの制御はFコンVプロではむずかしいため、VVTL制御のために純正エアフロ&純正コンピューターを使用しているそうだ。

3ZZ仕様に限らず2ZZのままでも、サーキット走行をするならオイルクーラーの装着は必須。油温の管理さえきちりしておけば、3ZZも耐久性の高い仕様だという。ちなみにこのセリカの3ZZは、エンジンを組んでから3日目。



TRIAL
セリカ
[ZZT231]